

## 令和4年第1回真岡市教育委員会協議会 会議録

### 1. 招集日時

令和4年1月26日（水） 午後2時00分

### 2. 場所

真岡市役所 教育委員室

### 3. 出席委員の氏名

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| (1) 教育委員会教育長       | 田 上 富 男 |
| (2) 教育委員会委員（職務代理者） | 杉 村 廣 子 |
| (3) 教育委員会委員        | 大 島 克 弘 |
| (4) 教育委員会委員        | 佐 藤 進   |
| (5) 教育委員会委員        | 邑 樂 美智子 |

### 4. 委員及び傍聴人を除くほか議場に参加した者の氏名

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| (1) 教育次長          | 石 崎 慎太郎 |
| (2) 学校教育課長        | 藤 田 主 計 |
| (3) 学校教育課総務係長     | 青 山 泰 也 |
| (4) 学校教育課教育政策係長   | 鈴 木 美 苗 |
| (5) 学校教育課情報教育推進係長 | 仁 平 映 夫 |
| (6) 学校教育課総務係副主幹   | 道 脇 勇   |

### 5. 会議録の作成に当たった者

学校教育課総務係副主幹 道 脇 勇

### 6. 令和4年第1回真岡市教育委員会協議会会議録署名委員として指名を受けた委員

大 島 克 弘 委員  
佐 藤 進 委員

### 7. 開会時間 午後2時00分

### 8. 令和3年第1回真岡市教育委員会協議会会議録の承認

青山学校教育課総務係長が、会議録案を事前に送付した旨を説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。

### 9. 教育長等の事務報告

石崎教育次長が、真岡市教育委員会教育長等の事務報告を行った。

### 10. 報告

報告第1号「令和4年度教育国際交流について」

鈴木学校教育課教育政策係長から、令和4年度の教育国際交流について、新型コロナウイルス感染（オミクロン株）の世界的な拡大の中、直接交流の実施は困難な状況であるので、令和2年度から引き続き直接の交流は中止とし、オンラインの交流を積極的に行っていくことを説明。市教委としては、これまで築いてきた姉妹校との関係を継続するよう各学校に働きかけていきたいと説明。

邑樂委員から、団員の募集や決定、研修会や保護者会等多くの時間を要するの

で、中止の決定は早く周知した方が学校は助かると思うと意見があった。

杉村委員から、オンラインでの交流は各学校の裁量で行っているのかと質問があり、鈴木学校教育課教育政策係長が、校長会では、オンライン交流の実施についてお願いをしているが、時差の関係でオンライン交流が難しい学校もあるので、各学校の実状に応じて対応していただくようお願いしている。オンライン交流の他に、手紙やメールでの交流を行っている学校もあるので、今後、教育委員会だよりでお知らせしていきたいと説明。

石崎教育次長から、リアルタイムの交流だけでなく、ビデオレターや手紙のやり取りを行っている学校もあるので、そのような交流を積み重ねていくことが大切だと思うと意見があった。

#### 報告第2号「GIGAスクール用端末（1人1台端末）の持ち帰り運用について」

仁平学校教育課情報教育推進係長から、3学期には、小学校2年生以上を対象とし、土日祝前日に端末の家庭への持ち帰りを実施する。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が予想される事態になった場合には、学校長の判断で平日でも端末の家庭への持ち帰りを実施するとともに、保健所の指導により一定期間登校が認められない児童生徒についても、端末を持ち帰らせ、学習支援を行うと説明。また、貸し出し用モバイルルータについては、緊急時にモバイルルータが必要な家庭があった場合に、学校から直接貸し出しを行えるように、各学校へモバイルルータの予備機を配布したと説明。

大島委員から、感染が拡大して、家庭で授業を受けることになった場合に、1年生にはどのように対応するのかと質問があり、仁平学校教育課情報教育推進係長が、現時点では1年生については、持ち帰りの機器の準備ができていないので、プリントを配布する等で対応すると説明。

杉村委員から、持ち帰りで端末が破損することは起きているのかと質問があり、仁平学校教育課情報教育推進係長が、持ち帰りでの破損の報告が現在のところないが、学校内での破損の報告はある。5年間の保険が適用されるので保護者の費用負担はないと説明。

佐藤委員から、来年度はどのような運用になるのかと質問があり、仁平学校教育課情報教育推進係長が、常時持ち帰りの体制を進めていきたいが、充電等に課題があるので、3学期中に検証していきたいと説明。

田上教育長から、現時点では、あくまでも緊急時の持ち帰り対応としており、基本的には対面での授業が大切であると考えていると説明。

邑楽委員から、パソコンが不得意な児童生徒への対応はどのようにしているのかと質問があり、仁平学校教育課情報教育推進係長が、ICT支援員を月3回学校へ配置し、先生へのサポートや児童生徒への操作支援を行っていると説明。

#### 報告第3号「スクールバスの事故について」

藤田学校教育課長から、1月21日（金）午後3時30分頃、市内松山町地内で発生した、中村小学校スクールバスと軽乗用車との交通事故の状況やこれまでの対応について説明。

杉村委員から、スクールバスは市教委で発注しているのか、また、運転手の高齢化が進んでいると思うが、運転手に年齢制限は設けているのかと質問があり、藤田学校教育課長が、バスの運転手の年齢制限は設けていないが、バス会社では、それに対する研修を行っていると説明。

11. その他

(1) 令和4年3月の教育委員会について

青山学校教育課総務係長から、3月の開催日程案について、3月10日（木）午後2時または、11日（金）午後2時の2案を提案し、協議の結果、3月10日（木）午後2時に決定される。

12. 閉会時間 午後2時25分